

北小だより

～えのきごころ～

高崎市立北小学校学校通信

2011(H23). 11. 18 金

No. 80

文責:山崎 貞幸

えのきのように やさしく 強く やいぬく子

朝晩の冷え込みとともに・・・

- ☆ 11月の中旬になると、天候が冬型の気圧配置（西高東低）の関係で朝とか夕方に気温が低下してかなりの冷え込みが感じられるようになります。風邪やインフルエンザも流行りだします。体調を整えて健康管理に十分な配慮をお願いします。学校では、体育の時間等で持久走大会の練習も佳境に入っていますので、風邪を引かないように心がけましょう。
- ☆ 朝、寝床からすぐには起きられなくもなります。毎日、学校に遅れないように、自分から進んで身支度をして、朝ごはんを必ずいただいて登校できていると思いますが、いかがでしょうか？できていない子は早速実行しましょう。
- ☆ 都合で家を早く出る時によく見かけるのは、犬の散歩をしている人や夫婦や独りでウォーキングとかジョギングをしている人たちです。さすがに、短パンにランニングスタイルの方は秋から冬にかけては、あまり見られなくなりましたが、健康増進のために、毎日の日課にしている人は多いのかもしれませんが。これからは朝のお出かけ散歩は辛いような気がしますが、防寒対策をしたり、花粉症対策としてマスクをしたりして、気をつけて始めようかと思っている



「第58回高崎市学校保健大会」について

- ☆ 11月16日（水）午後、市民文化会館にて表彰式と講演会が開催されました。表彰対象者は、①学校保健優良学校（小学校の部＝中央・塚沢・佐野・長野・大類・北部・車郷の7校。中学校の部＝高松・豊岡・塚沢の3校）②学校保健功労者＝北小他校医の吉見富夫様以下、18名③よい歯の児童・生徒代表13名④善行児童生徒6校小中学生20名⑤健康教育フェアポスター入賞者3名。今年度も残念ながら本校では表彰を受賞できませんでしたが、来年度は少し気張ってがんばりたいものです。
- ☆ 講演会では、テーマ「みなで考えよう 子どもたちの環境について」と題し、藤崎 裕 会長自らが講師となって説明していました。「科学的安全と安心を区別して考えなくてはならない。」「放射線量は安全でも不安が強い人がいて当然・・・その対策が必要」の言葉が印象的でありました。

「感謝集会」でまごごろをお礼として

- ◇ 日頃、大変お世話になっている交通指導員さんや民話を語る会のみなさん方に心からのお礼と感謝を子どもたちがいたしました。(11/14/月 朝集会)
- ◇ 当日、出席された交通指導員さん3名、民話の会からは2名、計5名でした。朝のお忙しい時間帯に恐縮でしたが、子どもによる感謝のお手紙の朗読と花束の贈呈を行いました。真心を込めたおもてなしで感謝をいたしました。代表の方2名にお言葉をいただき、金管バンドとカラーガードの演奏・演技を見て体育館からの退場となりました。
- ◇ なお、欠席された交通指導員さん3名、民話の会の1名には、後日、同様に、子どもたちと担当の先生方が花束と手紙を自宅へ届けてまいりました。



心から感謝申し上げます

わたしたちのためにありがとうございます



集会後には、応接室で茶飲み話や情報交換をするなかで「交通ルールを守って本当に命を大事にしてほしい」「昔話のよさをわかってほしい」などが語られました。

☆ 遅れ馳せながら、十一月十一日の開校一〇周年記念式典に賜りました、元内閣総理大臣 中曽根康弘氏のご祝電に敬意を表して左記に掲載いたします。誠に、心から感謝申し上げます。次第であります。

北小学校の百十年の歴史を皆様とにもお祝いしたいと存じます。恩師の忘れえぬ言葉、校庭の真ん中にある榎の木、懐かしい思い出とともに私をお育て頂いた学び舎に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも学校に明るい笑顔があふれ、元氣な声がこだますることを願ってやみません。ご関係者のご努力、お力添えを頂き郷土を担い国を背負っていく子供たちの更なる育成を北小学校の新しい歴史とともに祈りいたします。皆様の健康とご発展をご祈念申し上げます。

二〇一一年十一月十一日

元内閣総理大臣 中曽根康弘